

## 負電圧電源が不要な UXGA 分解能 RGB アンプ

2006 年 4 月 28 日、リニアテクノロジーは、単一電源アプリケーション向けの最速トリプル・ビデオ・アンプ LT6557 の販売を開始しました。

LT6557 は電源レールの 0.8V 以内までの広い出力振幅を特長とし、単一 5V 電源動作時にフル・ビデオ振幅が可能な唯一の広帯域 RGB アンプです。LT6557 は -3dB 帯域幅が 500MHz、スルーレートが  $2200\text{V}/\mu\text{s}$  と高速で、セトリング・タイムが 4ns と短いので、アンプの AC 性能が向上し、よりシャープなビデオ画像が得られます。また、LT6557 は 0.1dB の利得平坦性を 120MHz まで維持するので、広範囲のビデオ信号に容易に使用できます。

リニアテクノロジーのシグナルコンディショニング製品の設計部門リーダである Dan Tran は、「LT6557 は独自のアーキテクチャを採用し、単一電源アプリケーションにおける高速ビデオ信号の処理を簡素化します。また、バイアス機能を搭載しているため、1 本の抵抗を使用して 3 つのすべてのアンプの入力を同じ DC 電圧レベルに設定することができます。このため、外付け部品数を最小限に抑え、AC 結合アプリケーションを簡素化します。さらに、2 の固定利得により、6 本の外付け利得設定抵抗を使用しなくても二重終端ケーブルをドライブできます」と述べています。

LT6557 は SXGA および UXGA LCD プロジェクタおよびモニタ、デジタル・プレゼンタ、スキャナ、車載ナビゲーションまたは車載ビデオ・システムなどの車載ディスプレイ・システム、CCD イメージング・システムでの使用に最適です。

LT6557 は省スペースの 16 ピン SSOP および DFN パッケージで供給され、インダストリアルおよびコマーシャル温度範囲での動作が規定されています。1000 個時の参考単価は 310 円(税込み)からです。

### LT6557 の特長

- -3dB 小信号帯域幅: 500MHz
- -3dB、2VP-P 大信号帯域幅: 400MHz
- $\pm 0.1\text{dB}$  帯域幅: 120MHz
- 高スルーレート:  $2200\text{V}/\mu\text{s}$
- 4V~7.5V 単一電源動作
- 出力は電源レールの 0.8V 以内に振幅
- DC 入力バイアスをプログラム可能な AC 結合
- 2 の固定利得により、外付け抵抗が不要
- SSOP-16 および 5mm × 3mm DFN パッケージ

以上